

【三重】

シカ革活用し名刺入れ 県獣害対策で商品化第4弾

2013年2月20日

県は、農作物に深刻な被害を与えるシカの捕獲を促そうと、県内で捕獲されたシカの革を使った名刺入れを商品化した。津市栄町の雑貨店「ハッチラボ」で三月一日から、四千五百円（税込み）で売り出す。

捕獲したシカの活用法は料理レシピ、ソース、ペットフードに続く第四弾。名刺入れはシカ皮の軽くて柔らかい風合いが特徴で、亀山市の革製品業者が手作りする。黒茶、赤の三色。シカ一体から名刺入れ十個ほどが生産できるといい、月産七十個を目指している。

インターネットショッピングサイト「PROPOTO」でも販売する。

（南拡大朗）



柔らかさが特徴のシカ革の名刺入れ＝県庁で